

# 一時保育とおもちゃの部屋

「きょうだいの日」には、毎回同時進行の一時保育があり、病気のお子さんと、年齢の小さいきょうだいさんをお預かりしています。きょうだいさんと親御さんが安心してあそべるように、病気のお子さんも楽しい日曜日を過ごせるように、おもちゃをたくさん用意して、一時保育ボランティアさん(ほいかーさん)と一緒にあそんで過ごしてもらっています。

一時は、ほいかーさんの人数を確保することや、おもちゃを大量に準備して運び、消毒や管理をすることに加えて部屋代等の金銭的な難しさもあり、いつかは一時保育をなくさないといけない日が来るかもと思った日もありましたが…病気のお子さんを預けられる制度やサービスが少なく、保育がなければ参加できないというお話を何度も聞いたこと、病気のお子さんも楽しく過ごせていないと、きょうだいさんや親御さんが罪悪感をもってしまったり心から楽しめないこと、ほいかーさんとあそぶのを楽しみに来てくれるお子さんがたくさんで来たこと(嬉しい!)、などなどの理由で、「一時保育」ではなく、もういっそ「おもちゃの部屋」として「きょうだいの日」と同時進行のミニイベントとして、やっていこうよ、ということになりました。

今は快く力を貸してくださるほいかーさんと、ほいくリーダーさんのおかげで、安心して2本立ての「きょうだいの日」を過ごすことができている。「きょうだいの日」が終わって、笑顔のきょうだいさんと親御さんと、おもちゃの部屋から「楽しかったー!」と出てきたお子さんと、みんなで笑顔で帰る後ろ姿を見ていると、あきらめずに続けてよかったと思います。

「おもちゃの部屋」では、ざっくり分けて、おもちゃであそぶ時間、持参したおやつをみんなで食べる時間、工作をする時間があります。時間が長いので、ほいかーさんにも交代で休憩時間をとってもらっています。工作は、きょうだいさんが持って帰る「おみやげ」と同じものを用意しています。いくつか紹介すると…自分で描いた絵を入れられるコップ、万華鏡、デコかぼちゃライト、ねんどキャンドルなどなど…



紙を入れられるコップやねんどキャンドルは市販されているキットを使いました。

ほいかーさんたちがお手製のキットを作ってきてくださったことも!

「きょうだいの日」は10日なので、ハロウィンの工作が多くなります。100円ショップで真っ白なかぼちゃのライトをみつけたので、

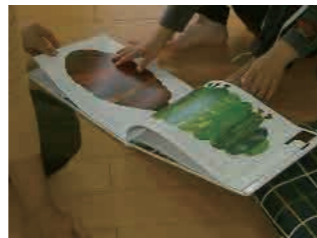


油性ペンで絵を描いたりスパンコールを貼ったりして、オリジナルライトを作りました。

初めて参加するきょうだいさんは、おみやげを渡すときに、「おもちゃの部屋」に行ってる兄弟姉妹の分ももらってもいい?と聞いてくれることがしばしばあります。おもちゃの部屋の子もまた「きょうだいの分もほしい」と言ってくれることがあるそうです。子どもたちの優しさ、すごいなあと思います。

「おもちゃの部屋」で人気なのは…ここでもやっぱりプラレール(ひろーい部屋を借りているので大きなコースがつけれます)、おままごと、ブロック、ぬりえ、つなげるビーズ…それから、床を使ってあそべるホッケーが人気です。

ほいかーさんは医療や看護の専門家ではありませんが、申し込み時とお預かりする時に親御さんから注意事項などを聞いて共有しています。続けて来てくださっているほいかーさんも多く、ゆったりほわわんとあたたかな時間が流れる「おもちゃの部屋」になっています☆



種  
ちしき

「おもちゃの部屋」は病気や治療で抵抗力が落ちているお子さんも来ることになるので、感染には注意が必要です。来られるお子さんとほいかーさんには、風邪や下痢などうつるおそれのある症状がないか健康チェックをお願いし、部屋に入る前に手洗いうがいとアルコール消毒を。おもちゃは消毒し、ほいかーさんには動物の毛やほこりなどを持ち込まないよう粘着シートのコロコロをお願いしています。

事前打合わせは、打ち合わせともう一つ、ほいかーさん同士が仲良くなって、「チームほいかー」をつくることも目的としています。初めて参加される方もベテランさんも、男性も女性も、その日集まったほいかーさんたちみんながお互いに気配りができて、安心して目いっぱい楽しめるように。そこで、打ち合わせの後、必ずしづたねのおもちゃであそぶ時間を設けています。ここで盛り上がりすぎてみんなが笑いと、あら不思議、お部屋のかたさもほぐれて、アットホームな雰囲気でお子さんたちを迎えられるのです。

病気や障害があろうとなかろうと、初めて会う人にとどき緊張するのはみんな同じ。安全第一をモットーに、「おもちゃの部屋」も楽しくて居心地のいい場所であり続けたいと願っています。

スタッフがたさんおもちゃの部屋をいつもまとめてくれています。



「こんにちは!いっしょにあそぼう!」おもちゃの部屋に子どもたちが可愛い顔をのぞかせてくれるこのときは、私たちにとっていつもとどきどきわくわくの瞬間です。

最初はちょっと緊張気味のはじめてさんも、いつも元気に飛び込んでくれるあの子も、上手にあいさつしてくれるお友達も、興味のあるおもちゃであそんでいるうちにみんなでわきあいあい。ときには広いお部屋で思いっきり走り回ったり、一緒にゲームをして盛り上がりすぎることだってあって、おやつや工作の頃にはすっかり打ち解けています。

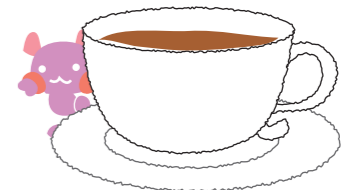
ほいかーさんたちは皆優しく子どもさんたちとあそぶのが大好き!ほのぼのあったかいお部屋の雰囲気や可愛いお子さんたちの様子にふれて私自身もいつもあたたかい気持ちをたくさんいただいています。

これからもおもちゃの部屋でたくさんのお友達や皆さんにお会いできるのを楽しみにしています!

ほいかーまるちゃん笑顔がすてきなべつらんほいかーさんです。



## ありんこさんのほぐしのひととき



「きょうだいの日」、秋はきょうだいさんたちがシブレンジャーと体育館を走りまわっている間、親御さんに別の場所で過ごしていただく時間があります。最近、ほいかーさんの中で自力整体を教えていらっしゃるありんこさんが、「ふだんがんばっている親御さんに、ほっとできる時間、かたくなった身体を少しほぐしてもらおう時間を過ごしてもらおうのどうかしら」と、ご厚意で「ほぐしのひととき」を企画してくださるようになりました。

親御さんからは「すっきりした〜」「またやってほしい〜」と大好評で、これは、親御さんだけでなく、大きなきょうだいたちにもぜひご紹介したい!とお願いして、季節ごとに「ほぐしのコラム」をブログに書いていただいています。



日々のお子さんのケアでいっぱいいっぱい、「自分のことなんてとてとても…」な親御さん。不安なこと、心配なことがたくさんで、毎日緊張して過ごしているきょうだいさん。きっと身体にぎゅーっと力が入って、かたくなっていると思います。ときどき、ありんこさんのコラムを通して、ご自身の身体に気持ちを向けて、いたわってあげるひとときを作ってもらえたら…と願っています。